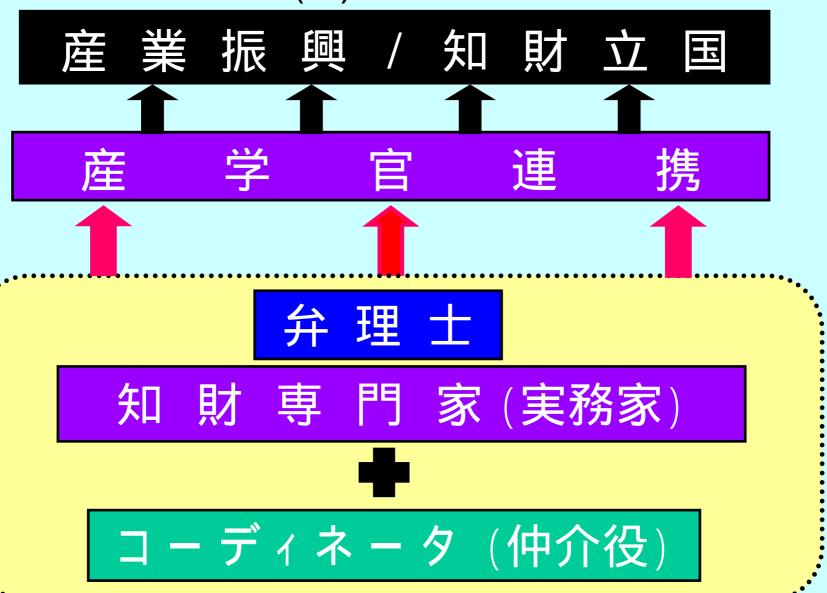
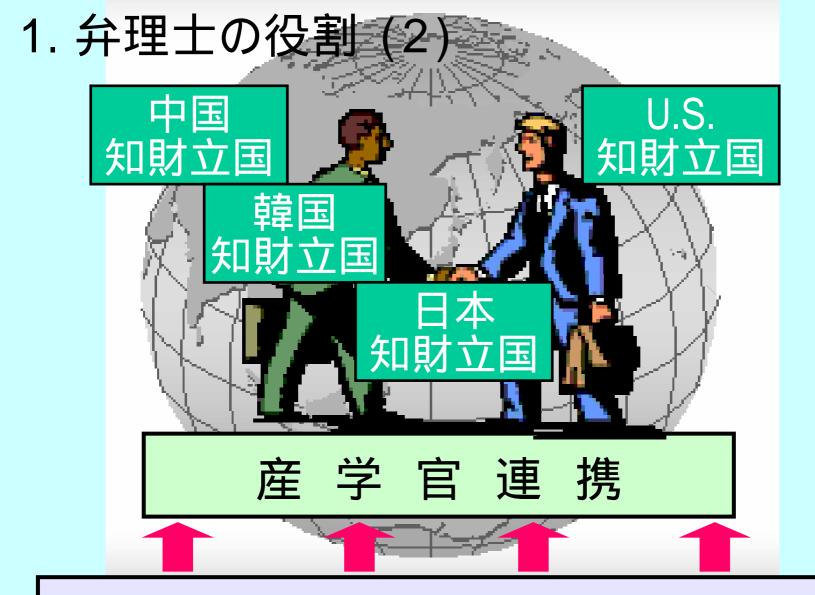
第5回 産学官連携推進会議

産学官連携における 弁理士の役割と貢献

地域が世界に目を向ける産業構造創りに向け、産学官を機能させよう!

2006年6月10日 日本弁理士会 会長 弁理士 谷 義 一 E-mail: y_tani@jpaa.or.jp http://www.jpaa.or.jp 1. 弁理士の役割 (1)





弁理士の国際ネットワークを活用しよう!

2.産学連携の課題

産学間の密な意思疎通 (多角関係)

- 産産連携 + 学学連携も踏まえ、ニーズと シーズのマッチングを目指す
- 売れる技術 v. 買いたい技術
- 研究の初期段階からの共働が必要

不実施補償の問題

他人の特許権の尊重

国内外の産学連携

- 国ごとの文化、法制の相違に十分留意
- 守秘契約

3. 弁理士の貢献

地域知財活動/元気な地域作りの知財支援

- ・地方自治体支援(タウンミーティング、知財協定)
- ・中小企業キャラバン隊
- ・商標キャラバン隊
- ・弁理士知財支援ネットの実効的運用
- ・「弁理士ナビ」(弁理士の業務情報データベース)の公開

弁理士の国際的ネットワークを活用し、地域 と外国との交流・活動を直結させる

- 4. 具体例紹介
- 4-1:島根県の国際的産学官連携

日本弁理士会と知財支援協定を締結し、知財立県へ向けた構想を発表

テキサス州との間で国際的産学連携を 図り、成功モデルの創出作業を開始

4. 具体例紹介

4 - 2:鳥取県の知財条例と知の地域づくり

日本弁理士会と知財支援協定を締結し、知財インフラの構築を行う

- ・「クリスタル・コリドール」TM
- ・「スマート・コリドール」TM

議論より成功モデルの創出を!

そのために、我々弁理士は具体的に取組み、日本国内のみならず世界に向けて飛躍し、産学官連携へ積極的に参加します!

- 日本弁理士会 -